

みなさまへ(お願い)

- 放送などの情報は書いて掲示してください。できるだけ、簡潔に書いてください。
- 指さしや現物を示すなど見て分かるように工夫してください。
- 日常生活に関する言葉は身振りでも通じます。どんどん話しかけてもらえると嬉しいです。

いつでも 使える 手話 コーナー

おはよう



右手こぶしをおろし、
同時におじぎをする

こんにちは



人差し指・中指を重ね
て額の中央にあて、
おじぎをする

こんばんは



手のひらを前に向けた両
手を目の前で交差させ、
おじぎをする

ありがとう



手甲に反対の手を
直角にあてながら
頭を下げる

ごめんなさい



つまんだ指先を眉間に
あて、頭を下げながら
手のひらを前に出す

よろしくお願いします



鼻の前にグーを置き、
その手を開きながら、
おじぎをする

おつかれさま



グーで反対腕を2回
たたき、おじぎをする

分かる



手のひらで
胸をなでおろす

分からない



手のひらで
肩を2回払う

待つ



右手4指の背を
あごの下にあて

何?



人差し指を胸の前で
振り、首をかしげる

糸島市では手話を初めて学ぶ方のために「手話奉仕員養成講座」を開催しています。
詳しくは、下記へお尋ねください。

作成：糸島市聴覚障害者協会・糸島手話の会・糸島市福祉支援課
問い合わせ先：糸島市福祉支援課 TEL (092) 332-2073・FAX (092) 321-1139

避難所編

災害 避難 所



みんなが手話でコミュニケーション

～思いやりあふれるまちづくり～



☆☆☆手話はろう者のことばです☆☆☆

生まれつき、または幼少時に聞こえなくなった聴覚障がい者にとって、音声言語の習得は大きなハンディがあります。そんな中、見て分かることば「手話」は貴重なコミュニケーションの手段です。手話で話す聴覚障がい者は自身のことを「ろう者」と呼ぶこともあります。

このパンフレットは「手話」や「ろう者」について理解を広げ、思いやりあふれるまちをつくるため、糸島市聴覚障害者協会と糸島手話の会が、市と協働して作成したものです。ご活用いただければ幸いです。

◆手話のイラストを見て覚えてね！◆

指文字

図は相手から見たものです



手話を覚えましょう 避難所編

名前



立てて前に向けた左手のひらに、
右手の親指をあてる

けが



両手人差し指の指先で、
交互に頬を切るしぐさをす

痛い



5指を折り曲げ、
指を上に向けた右手を震わせる

大丈夫



右手の指先を、
左胸にあててから右胸にあてる

家族



左手を斜めに構え(家の屋根) その
下で、右手の親指・小指を、
弧を描くように回す

連絡



両手2指の輪をつなぎ合わせ
前方に出す

必要



両手4指を曲げ、胸のほうへ
強く引き寄せる

不安



両手5指を湾曲させ胸にあて、
ゆるる

薬



曲げた右手薬指で、左手のひらに
円を描くようにこする

お知らせ



両手の人差し指、親指を向き合わせ、
口元から前へ出す

配る



身体の前で重ねた手のひらを、左右に
広げて、配るさまを表現する

トイレ (W・C)



右手で指で、WとCの
字形を表す

困る

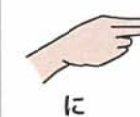


折り曲げた右手4指の指先で
頭をかく

危ない



立てた人差し指と中指を、右の
おでこにこすりつけ、上下に動かす



ん

を

わ

ろ

れ

る

り

ら

よ

ゆ

や

も

め

む

み

ま

ほ

へ

ふ

ひ

は

の

ね